

安全データシート

作成 2021年3月5日

1. 製品名及び会社情報

製品名：0.1mol/L(1/10N)-硝酸銀溶液

製品型番：R8229

販売元：株式会社 ウチダテクノ

住所：東京都中央区新川1-10-14 2階

電話番号：03-5657-4072

FAX番号：03-5657-4082

2. 危険有害性の要約

GHS分類：皮膚腐食性・刺激性：区分2【国連GHS分類】

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分2A

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)：区分2(血液系、肝臓、神経系、腎臓、呼吸器)

特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)：区分2(血液系、腎臓、呼吸器) 区分2(肝臓)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)：区分1

水生環境有害性 長期(慢性)：区分1

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語：警告

危険有害性情報：・皮膚刺激 ・強い眼刺激

・長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(呼吸器)

・長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き【安全対策】

・適切な保護具を着用すること。 ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

・使用後はよく手を洗うこと。 ・環境への放出を避けること。

【応急処置】

4. 応急処置を参照。

【保管】

7. 取り扱い及び保管上の注意を参照。

【廃棄】

13. 廃棄上の注意を参照。

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外または分類できない。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

化学式：AgNO₃

化学名	重量パーセント	分子量	化審法官報公示番号	安衛法官報公示番号	CAS登録番号
水	98.3	18.01	N/A	N/A	7732-18-5
硝酸銀	1.7	169.87	(1)-8	公表	7761-88-8

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

- 吸入した場合：直ちに被災者を新鮮な空気のある場所へ移動させること。
気分が悪い時は、医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。
皮膚に付着した場合：多量の水/適切な薬剤で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること
- 眼に入った場合：清浄な水で15分以上注意深く洗う。
コンタクトレンズを着用していれば外し、洗浄を続ける。
刺激が持続する場合は、眼科医の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに口をすすぎ、うがいをし、医師に連絡する。
-

5. 火災時の措置

- 消火剤：周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤データなし
- 特有の危険有害性
加熱すると容器が爆発するおそれがある。
火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
- 消火を行う者への勧告
特有の消火方法
関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
防火服又は防災服を着用すること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。
-

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、：人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
回収が終わるまで十分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項：河川、下水道、土壌に排出されないように注意する。
回収：不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策：漏出物を回収すること。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
技術的な対策：ミスト、蒸気、ガスの発生を防止する。
本製品を取扱う場合、必ず保護具を着用する。
換気装置を設置し、局所排気又は全体換気を行なう。
安全取扱い注意事項：容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。
使用後は容器を密閉する。
取扱い後は、手をよく洗うこと。
本品を使用するときに飲食、喫煙をしてはならない。
還元剤、湿気、水、高温体との接触を避ける。
皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

保管

- 適切な保管条件：直射日光や高温高湿を避ける。
乾燥した換気のよい場所で密閉して保管すること。

安全な容器包装材料：ポリエチレン

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策：取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置すること。
ミスト、蒸気が発生する場合、換気装置を設置する。

管理指標

- 管理濃度データなし
許容濃度（硝酸銀(I)）

日本産衛学会(1991) 0.01mg-Ag/m³
(硝酸銀(I))
ACGIH(1992) TWA: 0.01mg-Ag/m³ (銀皮症)
OSHA-PEL
(硝酸銀(I))
TWA: 0.01mg-Ag/m³

保護具

呼吸器の保護具： 防塵マスク
手の保護具： 保護手袋
眼の保護具： 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具： 長袖作業衣。必要に応じて保護面、保護長靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状： 液体
色： 無色
臭い： 無臭
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性(ガス、液体及び固体) データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH データなし
動粘性率データなし
溶解度：
水に対する溶解度： 水溶性
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度： 1.01g/cm³
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性： データなし
化学的安定性： 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
(硝酸銀(I))： 加熱すると、分解する。窒素酸化物などの有毒なフェュームを生じる。
本物質は、強酸化剤。可燃性物質や還元性物質と激しく反応する。
アセチレン、アルカリ、ハロゲン化物などの混触危険物および他の多くの化合物と反応する。火災や爆発の危険を生じる。ある種のプラスチック、ゴムおよび被覆剤を侵す。(ICSC 1116)

避けるべき条件

混触危険物質との接触。

火源との接触。

混触危険物質

塩基、還元性物質、可燃性物質、アセチレン、ハロゲン化物

危険有害な分解生成物

窒素酸化物

11. 有害性情報

毒性的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

rat LD50=1170mg/kg (IUCALID, 2000)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

ラビット 局所刺激 (EU RAR 23, 2002)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

重度の腐食性 (CICAD 44, 2003)

呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

生殖毒性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

気道刺激性 (PATTY 6th, 2012)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001)

誤えん有害性データなし

1.2. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=0.0014mg/L/48hr (CICADs 44, 2002) [日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

魚類 (ニジマス) LOEC=0.00016mg/L/60days

水溶解度

(硝酸銀(I))

非常によく溶ける (ICSC, 1998)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

(硝酸銀(I))

BCF=600 (Check & Review, Japan)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

1.4. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号 : 3082

正式輸送名：
環境有害物質、液体、N.O.S.
分類または区分：9
容器等級：III
指針番号：171
特別規定番号：274；331；335；375
IMDG Code (国際海上危険物規程)
国連番号：3082
正式輸送名：
環境有害物質、液体、N.O.S.
分類または区分：9
容器等級：III
特別規定番号：274；335；969
IATA 航空危険物規則書
国連番号：3082
正式輸送名：
環境有害物質、液体、N.O.S.
分類または区分：9
危険性ラベル：Miscellaneous & Environmentally hazardous
容器等級：III
特別規定番号：A97；A158；A197

環境有害性

MARPOL 条約附属書 III - 個品有害物質による汚染防止
海洋汚染物質 (該当/非該当)：該当
MARPOL 条約附属書 V - 廃物排出による汚染防止
水生環境有害性：短期(急性) 区分 1 該当物質
硝酸銀(I)
水生環境有害性：長期(慢性) 区分 1, 2 該当物質
硝酸銀(I)
バルク輸送における MARPOL 条約附属書 II 改訂有害液体物質及び IBC コード
有害でない物質(OS 類)
水
国内規制がある場合の規制情報
船舶安全法
有害性物質 分類 9
航空法
その他の有害物件 分類 9

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

硝酸銀(I) (別表第9の137)

名称通知危険/有害物

硝酸銀(I) (別表第9の137)

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

硝酸銀(I) (1-082)

消防法に該当しない。

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

硝酸銀(I)

水質汚濁防止法

有害物質

硝酸銀(I)

法令番号 26: C 100mg-(40%のアンモニア性+亜硝酸性+硝酸性) 窒素/liter

16. その他の情報

参考文献

- Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (6th ed., 2015), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 20th edit., 2017 UN
IMDG Code, 2018 Edition (Incorporating Amendment 39-18)
IATA 航空危険物規則書 第61版 (2020年)
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (Table 3 ECN06182012)
2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2020 TLVs and BEIs. (ACGIH)
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
JIS Z 7253 : 2019
JIS Z 7252 : 2019
2019 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)
Supplier's data/information

責任の限定について

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、現在での最新の情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。

新たな情報を入手した場合には追加又は訂正される事があります。記載されている値は、安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

特殊条件下で使用するときは、その場の使用環境に応じて安全対策を実施して下さい。